

福岡市・釜山広域市交流20周年記念

考古資料からたどる日韓交流

— 市内遺跡出土品を中心に —

旧石器時代に始まる日本と朝鮮半島との文化交流は、どのような歩みを辿ってきたのでしょうか。福岡市と韓国釜山広域市との行政交流20周年にあたるこの機会に、福岡市内で出土した考古資料を中心に、中世までの交流の軌跡を紹介します。

また、釜山広域市からの参加者も交え、考古資料からみた日韓交流をテーマとしたシンポジウムを併せて開催します。

◇ 日韓交流シンポジウム

考古資料からたどる日韓交流

平成21年12月5日(土) 10:00~17:00

福岡市博物館 1階 講堂

入場無料、定員240名 先着順

2009年 11月17日(火)~12月13日(日)

福岡市博物館 特別展示室B(2階)

開館時間：午前9時30分~午後5時30分(入館は午後5時まで)

休館日：月曜休館。(月曜が祝・休日の場合はその翌日)

入場料：無料

所在地：福岡市早良区百道浜3丁目1-1 TEL 092-845-5011

交通：市営地下鉄 西新駅下車 徒歩15分/西鉄バス 博物館北口・福岡タワー南口・博物館南口下車すぐ(博多駅から約35分、天神から約20分)/駐車場：約250台(無料)

主催 福岡市教育委員会(埋蔵文化財第2課)

TEL 092-711-4667/FAX092-733-5537